

日本固有の小型げっ歯類

ヤマネ

指定区分	国指定天然記念物
読みかた	やまね
所在地	その他(地域を定めず指定:岡山県東北部の一部)
指定年月日	昭和50年6月26日
解説	1属1種の日本固有の動物で、体長は約8cmほどの小型げっ歯類。主に樹上で生活し、夜間に活動する。冬期は樹洞・樹皮の間・土中などで丸くなって冬眠する。
アクセス方法	
公開状況	
設備	
備考	

きつずページ

していくぶん (指定区分)	国指定天然記念物
ぶんかざいめい (文化財名)	ヤマネ
よみかた	やまね
しょざいち (所在地)	その他(地域を定めず指定:岡山県東北部の一部)
していつひ (指定した日)	昭和50年6月26日
せつめい	ネズミの仲間(なかま)ですが、ヤマネ自体は日本にしかない貴重(きちょう)な動物(どうぶつ)です。体はおよそ8センチメートルと小さく、人の手のひらにのるくらいです。夜行性(やこうせい)で冬には木や土の中で冬眠(とうみん)します。